

PRESS RELEASE (2018/7/25)

エネルギー分野を代表する 10 名の著名な研究者を世界各国から招聘 5th Solid-state Chemistry & Ionics (SCI) workshop を開催

5th Solid-state Chemistry & Ionics (SCI) workshop が平成 30 年 9 月 10 日 (月) ~ 9 月 13 日 (木) に開催されます。このワークショップは、Solid-state Chemistry & Ionics および九州大学エネルギー研究教育機構(Q-PIT)が主催、新学術領域研究「複合アニオン化合物の創成と新機能」が共催で、伊都キャンパス完成記念関連行事として開催されます。燃料電池、リチウムイオン電池、熱電材料、超伝導、光触媒、触媒、センサー、計算科学、固体化学など、各エネルギー技術分野を牽引する方々に講演いただくことで、幅広いエネルギー分野の最先端情報を一挙横断的に理解し、学際融合を含め、新たな研究の方向性を見出すことを目的としています。

本ワークショップは、通常の学会とは異なり、上記 10 名の著名な研究者の招待講演に限定し、十分な質疑応答の機会を設けることで、学際領域における最先端情報を理解しやすくしています。さらに、学生や若手研究者の育成を促進するため、招待講演者にポスター発表を評価いただき、優秀な学生やポストドクターにポスター賞を贈ります。ポスター概要の提出締切は平成 30 年 7 月 27 日 (金)、割引参加費支払い締切は平成 30 年 8 月 2 日 (木) となっております。奮ってお申込みください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【開催詳細】

- ・開催日時：平成 30 年 9 月 10 日 (月) 15:00 ~ 9 月 13 日 (木) 12:00
- ・場所：九州大学 西新プラザ
- ・参加費 (大学・企業関係者はエクスクーション費、懇親会費を含む)
[8 月 2 日 (木) まで] 大学関係者：34,500 円、学生：14,000 円、企業関係者：50,000 円
[8 月 3 日 (金) 以降] 大学関係者：49,500 円、学生：29,000 円、企業関係者：65,000 円

【招待講演者】

- ・Prof. Joachim Maier (マックスプランク研究所, 独国: 固体イオニクス、二次電池)
- ・Prof. Hideo Hosono (東京工業大学, 日本: 機能性酸化物, 不均一触媒)
- ・Prof. Kazunari Domen (東京大学, 日本: 太陽燃料, 光触媒)
- ・Prof. William Chueh (スタンフォード大学, 米国: 太陽燃料, 二次電池)
- ・Prof. Ram Seshadri (カリフォルニア大学 サンタバーバラ校, 米国: 固体化学)
- ・Prof. Aron Walsh (インペリアルカレッジロンドン, 英国: 計算化学)
- ・Prof. Zenji Hiroi (東京大学, 日本: 超伝導)
- ・Prof. Manfred Martin (アーヘン工科大学, 独国: 固体イオニクス)
- ・Prof. Shu Yamaguchi (東京大学, 日本: 固体イオニクス)
- ・Prof. Jeff Snyder (ノースウェスタン大学, 米国: 熱電材料)

【申し込み方法】

指定の申込フォームを 5th SCI Workshop ホームページよりダウンロード・ご記入いただき、お問い合わせ先のメールアドレスへご送付ください。ポスター発表希望者は、ポスター概要様式をダウンロード、ポスター発表概要をご作成の上、7 月 27 日 (金) までにお問い合わせ先メールアドレスへご送付ください。

【お問い合わせ】九州大学エネルギー研究教育機構(Q-PIT), 稲盛フロンティア研究センター (兼任)
大学院工学府材料物性工学専攻, Solid-state Chemistry & Ionics (SCI) 代表
山崎 仁丈
電話 : 092-802-6966, FAX : 092-802-6967, Mail : sci-5@ifrc.kyushu-u.ac.jp